

## 平成30年度地区まちづくり協議会活動報告の内容

番号	内容
①	地区まちづくり協議会名
②	地区まちづくり協議会の認定日
③	地区まちづくり計画の認定日
④	地区まちづくり協議会の活動テーマ(認定申請書より)
⑤	今年度(H30.4.1～H31.3.31)の主な活動内容
⑥	今年度の活動の成果は。(よかったこと、成功したこと)
⑦	課題や問題、解決に向けての取り組み、改善
⑧	今後の予定
⑨	まちづくり活動費助成

平成30年度 地区まちづくり協議会活動報告

凡例  
 課題や問題について  
 解決に向けての取り組み、改善

①名称	②協議会認定日	③計画認定日	④協議会の活動テーマ(認定申請書より)	⑤平成30年度活動内容	⑥よかったこと、評価できること	⑦課題や問題、解決に向けての取り組み、改善	⑧今後の予定	⑨活動費助成
1 白川区 まちづくり協議会	H20年 6月26日	H28年 8月26日	1) 白川地区の良好な景観形成を目指し、景観の保全と育成を検討する。 2) 白川地区の歴史文化の保全と継承及び観光振興のため、金色院跡などの文化財保護や整備を検討する。 3) 白川地区の交通問題の解決に向けて、道路等のあり方について検討する。 4) 白川地区の特産である茶業の振興に向けて検討する。 5) 白川地区の福祉の充実に向けて検討する。	○ まちづくりに関する会議(役員会含む): 8回 【内 容】 区役員会議等と合同  ○ 白川区総会  ○ 夏まつり  ○ クリーン運動  ○ 白川地域交通安全啓発活動	○ 白川区役員会議や行政からの地域への説明会に出席、参加しており、地区まちづくり計画の情報として共有することが出来ている。	<input checked="" type="checkbox"/> 活動への参加者が固定されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 白川区の行事や事業への取り組みが活動の大部分となり地区まちづくり計画への次への着手がなかなかできない。 <input type="checkbox"/> 地区まちづくり計画の事業の着手、推進に向け、積極的、自発的、自主的な活動がのぞまれる。	○ まちづくりに関する会議: 5回 ○ まちづくりに関する勉強会: 2回 ○ 緊急災害避難場所の具体的な検討と実現: 2回 ○ 将来的な道路建設問題についての勉強会: 2回	—
2 南陵町地区 まちづくり協議会	H20年 12月8日	H23年 10月14日	よい町を育んでゆくことを目的とし安心、安全、良好な住環境を守る為の活動。	○ まちづくりに関する会議(役員会含む): 13回 【内 容】 まちづくりに関する4役会議 区住環境管理委員との活動に関する打合せ  ○ 自治会総会時でのまちづくり計画の活動報告: 2回  ○ 自治会防災・防犯委員会・会議: 6回  ○ 自治会防災訓練  ○ 夏祭り  ○ 「うじ井戸端会議」への参加	○ 「まちづくり計画」は順調に運用され浸透しているため「住民や空き家・空き地」の所有者の大半が理解されている。庭木の剪定など管理が徹底されて本地区の景観等の問題発生をも未然に防ぐ事が出来、放置された「空き家・空き地」の心配もない。南陵町の「閑静で快適な住環境と緑豊かな景観を守る」を将来にわたり継承し、安心・安全な町を実現していくことになり「住民や空き家・空き地」の所有者様に感謝している。	<input checked="" type="checkbox"/> 「本地区まちづくり計画」を引き続き推進していく上で住民の多数の方が高齢のために「まちづくり計画冊子」等の紛失や活動内容に理解不足がある。 <input type="checkbox"/> 3カ月毎に発行される「自治会だより」に活動内容を掲載し不定期に書面や口頭にて理解をいただいている。自治会定例総会時に当年度の活動報告や次年度の活動内容をお知らせしている。	○ まちづくりに関する会議: 14回 ○ 自治会防災・防犯委員会・活動内容会議: 8回 ○ 自治会防災・防犯委員会と共同の夜回り: 毎月2回 ○ 自治会・防災訓練 ○ 夏祭り ○ 高齢者サポート委員会の活動への参加: 6回	—
3 南御蔵山地区 まちづくり協議会	H21年 8月14日	未	本協議会は、緑ゆたかで閑静な住環境を維持し、住民の快適で安全な生活を守ることを目標としたまちづくりの実現に向けて、その具体化と推進をはかることを目的とする。	○ まちづくりに関する会議(役員会含む): 20回  ○ 「うじ井戸端会議」への参加: 3回  ○ 南御蔵山自治会役員会、総会への出席: 25回	○ H30年度はまちづくり計画案の作成に集中した。アンケートを実施しさらに協議会総会等でいただいた意見を取り入れて修正を重ね計画の第3案についてはまちづくり審議会で承認をいただいた。	<input checked="" type="checkbox"/> 自治会との関係は徐々に良くなっているがまだ自治会役員が協議会会員になるという協議会規則が履行されず会員の高齢化と会員が増えない状況が続いている。 <input type="checkbox"/> 根気強く協議会と自治会の連携の重要性を訴えて規則通り自治会役員が協議会に入会するよう説得を続ける。	○ まちづくりに関する会議: 20回 ○ まちづくり計画に関する地域内説明会: 1回 ○ 防災訓練 ○ 南御蔵山自治会役員会、総会への出席: 24回	—

平成30年度 地区まちづくり協議会活動報告

凡例  
 ■ 課題や問題について  
 □ 解決に向けての取り組み、改善

①名称	②協議会認定日	③計画認定日	④協議会の活動テーマ(認定申請書より)	⑤平成30年度活動内容	⑥よかったこと、評価できること	⑦課題や問題、解決に向けての取り組み、改善	⑧今後の予定	⑨活動費助成
4 宇治市北の玄関街づくり協議会	H21年 9月25日	未	六地藏地区並びに木幡御蔵山地域の一部の都市機能と生活環境の向上をはかり、安全かつ快適で文化的な街づくりを推進することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ まちづくりに関する会議(役員会含む):9回</li> <li>○ 六地藏区会</li> <li>○ ロクモール振興会との交流</li> <li>○ 外部協議:8回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ H30年度は周辺施設解体の件で事業者と数回話し合いをし、その都度問題点を解決した。</li> <li>○ JR奈良線六地藏駅改良工事については宇治市担当課も協力的に話し合いの場をもっていただいている。</li> </ul>	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ まちづくりに関する会議:10回</li> <li>○ 防災訓練</li> <li>○ 年末パトロール</li> <li>○ 外部協議(周辺の大規模工事について)</li> </ul>	—
5 志津川地区まちづくり協議会	H22年 2月8日	未	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緑豊かな美しい自然を生かしたまちづくり</li> <li>・ 生涯住み続けられる住環境をつくるまちづくり</li> <li>・ 助け合って生きていけるまちづくりを目標としたまちづくりを行うことを目的とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ まちづくりに関する会議(役員会含む):8回</li> <li>○ ホタル復活を目指す取組について、植物公園園長よりホタル育成の指導を仰ぐ</li> <li>○ 椿ロード(志津川区南部、蛸橋付近)の草刈り</li> <li>○ 先進地視察(天引もくもく市(京都府南丹市園部町天引)、道の駅) 有人直売所での地元産野菜、米、卵、加工食品、林産物の販売</li> <li>○ まちづくり協議会新年会 老人保健施設、福祉施設の保護者会からも参加</li> <li>○ 「うじ井戸端会議」への参加</li> <li>○ 志津川地区まちづくり協議会ニュースの発行:9回</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 休耕田を活用した園芸広場</li> <li>○ 無人販売所の野菜提供</li> <li>○ ブルーベリー植栽事業</li> <li>○ 区民に花や野菜の種を提供する「花いっぱい運動・地場特産品めざす取り組み」の具体化</li> <li>○ 「生涯住み続けられる住環境をつくるまちづくり」のための先進地視察</li> <li>○ 区民みんなが情報を共有するための「まちづくり協議会ニュース」の発行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 活動への参加者が固定されている。</li> <li>■ 一部の区民が活動に無関心である。</li> <li>■ 参加者の年齢構成に偏りがみられる。</li> <li>□ 具体的な課題を進めるためには企画立案を皆で分担、協力しながら進めることや、女性や若い人が活動に参加することがより重要となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ まちづくりに関する会議(役員会含む)</li> <li>○ 自治会と連携したイベントは具体化できていないが先進地視察を踏まえ志津川区の活性化のために実現していきたいと考えている。</li> </ul>	—
6 明星町地区まちづくり協議会	H22年 6月11日	未	明星町地区の住環境を良好に保ち、健康で安心できる、安全で、住んでよかったと思えるまちづくりの実現に向けて、その具体化と推進を図ることを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ まちづくりに関する会議(役員会含む):15回</li> <li>○ まちづくり・防災講座(30名) 【内容】明星町で起こり得る災害(地震)と防災、断層について</li> <li>○ 夜間不法ガレージ駐車の調査(9名) 【内容】午後7時~8時半、区域内の夜間路上ガレージ駐車の調査 違法駐車は49台(昨年は43台。昨年と同じ家庭は28台)(過去の調査)午後10時を過ぎると違法駐車が100台近くある</li> <li>○ 明星町まちづくりフェスタ(300名) 【内容】イベント、模擬店等</li> <li>○ ハロウィンパレード(200名) 【内容】4カ所のお菓子ポイントを回り町内を一周</li> <li>○ 社会福祉法人宇治明星園の各種行事にボランティアとして参加</li> <li>○ コミュニティバスの運営(明星町バス運営委員会の事務局として活動)</li> <li>○ 明星町自主防災会の活動支援</li> <li>○ 「うじ井戸端会議」への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ まちづくりフェスタ、ハロウィンパレード共に大勢の参加者があり、地域住民で交流することができた。</li> <li>○ 防災講座では、明星町がどのような場所であるかフィールドワークを通してより詳しく知ることができ、参加者で意見を交換し地震に対する認識を深める機会となった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 協議会のリーダーが育たない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ まちづくりに関する会議:15回</li> <li>○ 明星町まちづくりフェスタ</li> <li>○ ハロウィンパレード</li> </ul>	—

平成30年度 地区まちづくり協議会活動報告

凡例  
 課題や問題について  
 解決に向けての取り組み、改善

①名称	②協議会認定日	③計画認定日	④協議会の活動テーマ(認定申請書より)	⑤平成30年度活動内容	⑥よかったこと、評価できること	⑦課題や問題、解決に向けての取り組み、改善	⑧今後の予定	⑨活動費助成
7 平等院表参道まちづくり協議会	H28年 12月26日	未	平等院表参道が国内・国外のお客様を迎えるにふさわしい通りとなることを目指し、沿道の事業者・住民・行政等が協働して、地域の歴史的・文化的な背景を活かした良好な景観づくりを進めることを本協議会の目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ まちづくりに関する会議(役員会含む):19回 【内 容】「みんなの茶話会」(グループ討論 等)月1回開催</li> <li>○ まちづくりに関する勉強会(出前講座):2回</li> <li>○ まちづくりに関する勉強会(専門家派遣):1回 【内 容】森正美教授による講演会「観光振興と観光まちづくりの考え方の違い、観光まちづくりに必要な人材像等」</li> <li>○ 「うじ井戸端会議」への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 協議会の基本活動指針の合意ができた。</li> <li>○ 「まちづくり」に対する意識が、地域に徐々に浸透している実感がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 活動への参加者が固定されている。</li> <li>■ 活動への参加者が少ない。</li> <li>■ 活動に無関心である。</li> <li>□ 「みんなの茶話会」をできるだけ毎回開催するようにしている。</li> <li>□ 個別訪問で、「みんなの茶話会」への参加を促している。</li> <li>□ 普段からの会話を大事にしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● まちづくりに関する会議:20回</li> <li>● まちづくりに関する勉強会:2回</li> </ul>	—
8 炭山地区まちづくり協議会	H29年 9月20日	未	若い人も高齢の人も豊かな自然環境を生かし安心して楽しく住みつけられることを目標としたまちづくりの実現に向けて、まちづくりの提案・実践と住民の合意形成に留意し、その具現化と推進をはかることを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ まちづくりに関する会議(役員会含む):18回 【内 容】総会1回、定例会4回、役員会13回</li> <li>○ おしゃべりと交流の場「カフェすみやま」:20回</li> <li>○ 清掃行事:2回 【内 容】不法投棄ごみなどの撤去</li> <li>○ 地域の要求、地域の課題について要望書活動:1回</li> <li>○ まちづくり協議会ニュースの発行:10回</li> <li>○ 視察(奈良県三郷町) 【内 容】低料金予約制乗合タクシーについて 利用時間・目的地を予約し、他の方と乗合ながら車移動</li> <li>○ 町内会の会議に定期的に活動報告:4回</li> <li>○ 「うじ井戸端会議」への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「まちづくりの夢」「あったらいいな」などをテーマにグループ討議で交流していることが活動として徐々に発展している。</li> <li>○ 「カフェすみやま(3世代が交流できるたまり場)」、清掃行事、まちづくり協議会ニュースの定着</li> <li>○ 2つの専門部会の運営(「ふれあい部会」、「環境整備部会」)</li> <li>○ 合唱サークルの立ち上げ</li> <li>○ 役員会の開催の定着</li> <li>○ 地域の要求についての要望書作成に関するアンケートの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ カフェすみやま:参加者が定着している。</li> <li>□ カフェすみやま:初めての人も参加しやすいような特別な企画の検討</li> <li>■ 清掃行事:長年の蓄積ゴミの対処</li> <li>□ 清掃行事:現在清掃している場所以外の清掃の見通しを話し合っていきたい。</li> <li>■ まちづくり協議会だからこそできる役割(規約に基づく活動、まちづくりの提案と住民の合意形成へ向けた議論)を果たすことが今後の課題</li> <li>□ 要望書案については、初年度のため10項目程度に絞り込み、交通や防災課題など日常的に要望済の課題については次年度以降の提出を検討することとした。</li> <li>□ 要望書案は町内会役員会の同意を受けて区長名で行政機関等へ提出している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ まちづくり協議会行事(カフェすみやま・清掃)、まちづくり協議会ニュース、要望書活動を継続・発展させる。</li> <li>○ 地域課題の取り組みを別途検討する。</li> <li>○ 2つの専門部会の活動を改善していく。(カフェすみやま以外のふれあい活動の課題整理、整備すべき場所と方法を具体化するための地域探索行動を再開する)</li> </ul>	—